

重点研究プロジェクト知財公開情報提供【個表】

<p>発明の名称</p>	<p>イムノアッセイ法を用いた残留農薬検査のための前処理法、及び残留農薬検査方法</p>
<p>登録（出願）日 登録（出願）番号</p>	<p>平成 27 年 5 月 29 日 特願 2015-110192</p>
<p>要約</p>	<p>本方法は、これまで簡易検査ができなかった、主に水溶性農薬を対象とした茶葉を代表とするポリフェノール等測定妨害成分を含む試料の残留農薬簡易検査を可能とするものである。イムノクロマト法、エライザ法を含むイムノアッセイによる残留農薬検査に有効な前処理方法を提供する。</p>
<p>特徴／セールスポイント</p>	<p>イムノアッセイによる測定では測定妨害物質を必ずしも取り除く必要はなく反応しない状態で共存させることができる。その特徴を利用することにより、簡便な前処理法となっている。</p>
<p>主な応用分野</p>	<p>農業、食品流通・加工関連企業においてイムノアッセイ法を用いた簡易検査を行う場合に応用できる。</p>
<p>開発状況</p>	<p>基本的条件は確立し、農薬の一種アセタミプリドについて、エライザ法を用いて評価を行った。</p>
<p>参考する写真等</p>	<p style="text-align: center;">IC-ELISA</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>処理なし</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>スキムミルク処理</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">mean±SD, n=4 アセタミプリド標準茶浸出液をスキムミルク処理した後、アセタミプリドを測定した。</p>
<p>権利（出願）機関</p>	<p>公益財団法人科学技術交流財団、豊橋技術科学大学</p>

問い合わせ先	<p><成果活用ハブ事務局></p> <p>P2 あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター</p> <p><主な権利（出願）機関担当者></p> <p>科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部 0561-76-8356</p>
--------	--